

## オールジャパンで日本の魅力をPR

～天皇誕生日祝賀レセプションにクレア北京もブース出展しました～

北京事務所

2013 年 11 月 29 日、在中国日本国大使館日本大使公邸において、12 月 23 日の天皇誕生日を祝うレセプションが開催されました。会場内で自治体や民間企業等がブース出展し、日本の食品・飲料、化粧品その他、最新の自動車や空気清浄機などの環境分野における日本の先端技術、さらには各地の観光情報など各種 PR を行いました。

茶室では日本の伝統文化である呈茶<sup>ていちゃ</sup>が披露され、また、中国でも人気のあるウルトラマンやちびまる子ちゃんも登場するなど、さまざまな角度から日本の魅力をアピールするレセプションとなりました。

### クレアブースでは日本各地の観光や物産情報をPR

クレアは約 10 の自治体とともに同レセプションに出展し、日本紹介マップ（全都道府県の位置・概要がひと目でわかる写真入りの地図）や各地の観光パンフレットを配布するなどし、日本の各地域の魅力をPRしました。

特に今回は島根県から出雲そば、お菓子、日本酒、梅酒などが提供されたため、クレアスタッフが来場者に振る舞いました。これにより多くの外国のお客さまがクレアブースで足を止めてくださり、そばや日本酒について質問されるなど、島根県をはじめとする日本の地域や食文化に興味を持っていただけました。

他の自治体ブースも地酒や伝統工芸品の展示など趣向を凝らした展示内容でPRし、多くの来場者が各地の物産や観光パンフレットを実際に手に取り、スタッフの説明に興味深く聞いていました。



クレアブース前でそばやお菓子を振る舞う



翟隽外交部副部长(中央)と堀之内公使も梅酒を試飲



(左) 日本酒などが並ぶ山形県ブース



(右) 伝統工芸品が並ぶ福島県ブース

## 多くの民間企業も出展 オールジャパンで日本の魅力を発信

レセプション会場には自治体関係ブースの他、約 30 の民間企業や団体も出展しました。

特に人気があったのはビールや日本酒、ジュース、カレー、うどん、たこ焼き、お菓子などを試飲・試食できる食品関連企業のブースで、中には開始 30 分ほどで試食提供分がなくなったブースもありました。あらためて日本食人気の高さを実感できました。

また、最近の北京での大気汚染の影響もあってか、最新の空気清浄機を展示した日本メーカーのブースも多くの人を集めていました。

その他、自動車や化粧品の展示にも来場者は興味を示し、スタッフと話し込む姿が見られるなど、会場内はさながら企業の展示会のような雰囲気もありました。

それだけ品質の高い日本の製品が外国人に信頼されているということだと思います。

このような多様な出展内容によりオールジャパンで日本の魅力を PR できた点では大成功だったのではないのでしょうか。



多くの女性が立ち寄った化粧品メーカーのブース



空気清浄機の展示

## 1,000 人以上が来場した盛大なレセプション 日中の関係改善を願う

レセプション会場には、招待された日中の行政機関や企業等の他、各国大使館、国連機関などの外交団等関係者、マスコミ関係者など、昨年を大幅に上回る約 1,000 名の来場があり、大盛況の下終了しました。

主賓として出席された翟隽（テキ・セン）外交部副部長も式典出席後、堀之内特命全権公使の案内の下、展示ブースを一つ一つ見学し、試食や試飲もするなど、大変楽しまれている様子でした。

多くの中国人来場者が日本の食文化や、先進的な環境技術、観光を紹介するブースを訪れ、スタッフと交流する姿を見ると、日本に対し興味があり好印象を持つ人が多いことを実感します。同時に、このような現場とニュースなどで流れる緊張した日中関係との間にギャップを感じずにはられません。

国レベルでの本当の意味での関係改善は今回のレセプションに出席した 1,000 人以外にも、両国の多くの国民が願っているはずです。

木寺大使はあいさつの中で「日中関係は幅広く深いものになっており、簡単に壊れるものではない。今後もオールジャパンで中国との外交を進めていきたい」と述べられました。

クリア北京事務所としても日中の地域間交流・民間交流をいっそう推進できるよう努力していきたいと思えます。

(中川所長補佐 新潟県派遣)

